

## 2. 市町を取り巻く国・県の大規模プロジェクト

### (1) テクノプラザ

産学官の協力のもと、IT の最先端地域である岐阜県スイートバレー構想の一翼を担う「テクノプラザ」が平成 10 年 11 月にオープンしました。岐阜県科学技術振興センターを中心に、VR 技術やロボット技術など科学技術に関する 3 大機能（①新技術創出②起業化・企業化支援③教育研修・ものづくり支援）が集積する研究開発拠点です。

IT とものづくりの融合による産業の高度化・情報化及び新産業の創出をめざします。

### (2) 河川環境楽園

東海北陸自動車道が木曾川を渡る岐阜県の南の玄関口川島町に、川と遊び学べる「河川環境楽園」が、平成 11 年 7 月に第 1 期開園しました。約 50ha 余の敷地に国営公園、県営公園「世界淡水魚園」、自然共生研究センター及び川島 PA など構成された日本初の環境共生型テーマパークです。また、ハイウェイオアシスとして整備され、東海北陸自動車道川島 PA から直接入園することができます。平成 16 年夏には淡水水族館と観覧車がオープンする予定であり、地域の観光の目玉として期待されています。

### (3) 国営木曾三川公園各務原地区（仮称：北派川アウトドア・フィールド）

国営木曾三川公園各務原地区は、約 88ha の広大な敷地と水と緑に恵まれた豊かな自然環境を活かし、東海地方の広域的なアウトドア・レクリエーション拠点、スポーツ拠点を形成するものです。人々の健康増進への寄与と、豊かな生活、福祉の向上を図る場として期待されています。

### (4) 岐阜南部横断ハイウェイ

岐阜南部横断ハイウェイは大垣市～美濃加茂市を結ぶ延長 40km の地域高規格道路で、中心市街地の交通緩和や本圏域の骨格を成す新たな産業都市軸として期待されています。

#### 【坂祝バイパス】

国道 21 号の交通渋滞の緩和、安全な交通の確保を目的として計画された、各務原市鵜沼東町から坂祝町大針に至る全長 7.6km の 4 車線道路です。現在、このうち、各務原側から坂祝町勝山区間の整備が進められています。

### (5) 新愛岐道路・（仮称）新愛岐大橋

新愛岐道路は、愛岐大橋・犬山橋・ライン大橋に関わる幹線道路の渋滞緩和、岐阜地域と愛知県北部地域の将来の広域的な交通軸を構築することによる地域間連携の強化を目的としています。

（仮称）新愛岐大橋は、「新愛岐道路」整備区間の一部で、橋長約 870m、2 車線の橋として計画されています。